

# 出前講座 & 病院報告



第48号

新城市民病院総務課

新城市字北畑32-1

Tel 0536-23-7852

Fax 0536-22-2850

0536-23-7852 (総務課)

10月に市内7箇所、出前健康講座を開催し、医療職員による冬場の健康報告を行いました。参加者は少数でしたが、多くのご意見をいただきました。お忙しい中、参加していただいた市民の皆さん、ありがとうございました。

本来、出前健康講座は行政区・団体等の申請により開催しています。場所や日にち、時間、テーマは申請していただいた団体の希望に沿って行っています。病気に関する不安や分からないことがあると思います。その疑問に医師や看護師がお答えします。ぜひご利用ください。



## 参加者からのご意見を紹介します

### 質問

医師確保の見通し、対策はありますか。

### 答え

対策はこの病院も苦慮しており、妙案は見つかっておりません。当院では今年度から研修医に、この地域の医療状況がどのようなものか知っていただく機会づくりに努めています。医師不足が解消するには、5年から10年かかると言われています。

また一方で、大学や県等とつながりを強化することで医師招聘（しょうはい）のパイプが少しでも太くなるよう努力しています。



### 質問

救急車の受け入れ状況はどうなっていますか。

### 答え

時間内の救急については、概ね受け入れをしています。しかし、緊急処置を要する重症の病气（脳卒中や心臓病など）や外傷の場合は、豊橋や豊川の治療可能な病院と連携をとって対応させていただいています。時間外については、外科・泌尿器科の病気の受け入れを行っています。受け入れ制限はありますが、救急隊と東三河の病院との連携を図り、住民の皆さんが最適な治療を受けられるような対応を行っています。

### 質問

苦情に対する窓口はありますか。

### 答え

総務課が担当しています。院内にある「ご意見箱」も総務が担当し関係部門と改善を考えています。また、月に1回、安全管理対策委員会等、関係する委員会で周知し、改善への取り組みを協議しています。



# 糖尿病教室を開催しています



開催日時：毎週金曜日 10:00~11:00

場所：2階外来研修室 ※どなたでもご参加できます

**講師** 医師、管理栄養士、薬剤師、検査技師、理学療法士、  
日本糖尿病療養指導士の資格を有する看護師

## テーマ

- ・基礎知識と合併症
- ・O×クイズ
- ・歯周病との関係
- ・食事療法
- ・フットケア
- ・お薬について
- ・睡眠時無呼吸症候群

※これらのテーマはほんの一例です

※この教室は糖尿病の患者さんだけを対象にしているものではありません。ぜひ多くの方に参加していただき、「糖尿病予備軍」を一人でも減らしましょう。個別相談も受け付けています。糖尿病教室についてお聞きしたいことがありましたら、お気軽に職員にお尋ねください。お電話でも結構です。 0536-22-2171 (内科外来)

## お酒と上手につき合ってください

お酒は上手につき合えば  
体に良いと言われています。

週に2日は休肝日をつくり、適量を守って飲みましょう。しかし一方で大量のお酒を毎日のように飲み続けると様々な生活習慣病を引き起こしてしまいます。忘年会・新年会等で飲酒の機会が増えると思いがちですが、飲みすぎには充分注意しましょう。



## お酒の効用

適度・適量を守ってお酒を飲むことで様々な効用があるとされています。一つはお酒が血管を拡張させて血行を改善してくれます。他にも脳の抑制を解放しストレス発散にも効果的と言われています。また、お酒に含まれる成分もよく、赤ワインにはポリフェノールが多く含まれ動脈硬化を防いでくれます。ビールにはビタミンB2やナイアシンが多く含まれ、肌を健康に保ってくれます。日本酒は栄養価が高くアミノ酸やビタミン等が豊富に含まれています。

## マンガコーナーを設けました

新城ライオンズクラブ様のご厚意で院内にマンガコーナーを設けました。外来・入院患者さんが診察の待ち時間や治療の合間に読むことができるよう、外来待ち合い、2階のラウンジ（自動販売機前）や各病棟のデイルーム等、15ヶ所に設置しています。ぜひご利用ください。



2階ラウンジ

## お酒の適量

ビール	中瓶1本 (500ml)
日本酒	1合 (180ml)
焼酎	0.6合 (110ml)
ウイスキー	ダブル1杯 (60ml)
ワイン	1/4本 (180ml)
缶チューハイ	1.5缶 (520ml)

※あくまでも目安です。「適量」は人によって個人差があります。